

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

ネットワーク活用		冊数	2冊
発行者の略称・教科書の番号	実教749 東法750		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【商業の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【ネットワーク活用の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスにおけるインターネットの活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) ビジネスにおけるインターネットの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスにおいてインターネットを活用することに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおけるインターネットの活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【ネットワーク活用の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
(1) 情報技術の進歩とビジネス ア ビジネスの変化 イ 個人情報と知的財産の保護 ウ 関係法規とガイドライン (2) インターネットと情報セキュリティ ア インターネットの仕組み イ ハードウェアとソフトウェアの導入 ウ 情報セキュリティの確保 (3) 情報コンテンツの制作 ア 図形と静止画 イ 動画と音声 (4) インターネットの活用 ア ウェブページの制作とデザイン イ 企業情報の発信 ウ 電子商取引と電子決済 エ ビジネスの創造	ア ビジネスにおけるインターネットの活用の動向・課題を捉える学習活動及びビジネスにおけるインターネットの活用に関する具体的な事例について多面的・多角的に分析し、考察や討論を行う学習活動を通して、ビジネスにおけるインターネットの活用について理解を深めることができるようにすること。 イ 情報技術の進歩に留意して指導すること。また、ビジネスにおいてインターネットを活用する具体的な場面を想定した実習及びビジネスにおけるインターネットの活用に関する具体的な課題を設定し、科学的な根拠に基づいてインターネットを活用した新たなビジネスを考案して提案などを行う学習活動を通して、ビジネスにおいてインターネットを効果的に活用することができるようにすること。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調 査 項 目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	学習指導要領第3章第3節第19款1（1）
b ビジネスに関わる内容	学習指導要領第3章第3節第19款1（2） 学習指導要領第3章第3節第19款1（3）
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
- 生徒に情報技術の進歩によるビジネスの形態と進め方の変化について理解させ、ビジネスの様々な場面で役に立つインターネットの効果的な活用に関する知識を身に付けさせるための特徴や工夫
- b ビジネスに関わる内容
- ビジネスにおけるインターネットの活用に関する具体的な事例についての特徴や工夫
- 《その他の項目》(各教科共通)
- 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
 - 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
 - 安全・防災や自然災害の扱い
 - オリンピック、パラリンピックに関する特徴や工夫
 - 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
- 学習指導要領の中に「ビジネスにおけるインターネットの活用について実務に即して体系的・系統的に理解する」ことが言及されているため、生徒が実務と関連付け、ビジネスの様々な場面で役に立つインターネットの効果的な活用に関する知識について、ビジネスの形態と進め方の変化を踏まえ、体系的・系統的に理解することができるよう工夫されているかという視点で調査する。
- b ビジネスに関わる内容
- 学習指導要領の中に「企業活動を改善する力の向上」を目指すことが言及されているため、生徒がビジネスにおけるインターネットの活用に関する具体的な課題を設定し、電子商取引を行うためのウェブページ制作などを実習することができるよう工夫されているかという視点で調査する。
- 《その他の項目》(各教科共通)
- 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
 - 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
 - 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
 - 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
 - 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- デジタルコンテンツの扱い
- ユニバーサルデザインの視点

教科名	商業
科目名	ネットワーク活用

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	実教
教科書番号	商業749◆
教科書名	ネットワーク活用
(1) 内容	
a 「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）」	
【情報技術の進歩とビジネス】	・「情報技術の進歩とビジネス」の内容について、ビジネスにおけるICT活用に関する基本的な知識を図表を用いて説明するとともに、「探究問題」として身近な事例を基に考察や討論を行うことにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【インターネットと情報セキュリティ】	・「インターネット」の内容について、ネットワーク技術に関する基本的な知識を図表を用いて説明するとともに、「探究問題」として身近な事例を基に考察や討論を行うことにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。 ・「情報セキュリティ」の内容について、情報セキュリティ対策の重要性に関する基本的な知識を図表を用いて説明するとともに、「探究問題」として身近な事例を基に考察や討論を行うことにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【情報コンテンツの制作】	・「情報コンテンツの制作」の内容について、コンテンツの表現方法に関する基本的な知識を図表を用いて説明するとともに、「探究問題」として身近な事例を基に考察を行うことにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【インターネットの活用】	・「インターネットの活用」の内容について、電子商取引に関する基本的な知識を図表を用いて説明するとともに、「探究問題」として身近な事例を基に考察や討論を行うことにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【情報技術の進歩とビジネス】	・「情報技術の進歩とビジネス」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明されており、企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。
【インターネットと情報セキュリティ】	・「インターネット」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明されており、企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。 ・「情報セキュリティ」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか説明されており、企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。
【情報コンテンツの制作】	・「情報コンテンツの制作」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明されており、情報コンテンツの制作に主体的かつ協働的に取り組むことにより、企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。
【インターネットの活用】	・「インターネットの活用」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明されており、ネットワークを用いたビジネスと電子決済の学習に主体的かつ協働的に取り組むことにより、企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードからインターネット上のコンテンツを利用できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	商業
科目名	ネットワーク活用

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東法
教科書番号	商業750◆
教科書名	ネットワーク活用
(1) 内容	
a 「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質 能力の育成（各教科共通）」	
【情報技術の進歩とビジネス】	・「情報技術の進歩とビジネス」の内容について、ビジネスの形態の変化を考察することで、インターネットをビジネスに活用することの重要性について主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【インターネットと情報セキュリティ】	・「インターネット」の内容について、インターネットを活用する利点やインターネットを活用する適切な環境の在り方を考察することで、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。 ・「情報セキュリティ」の内容について、情報セキュリティ対策を総合的に考察することで、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【情報コンテンツの制作】	・「インターネットで情報を表現する手段」の内容について、インターネットで企業情報を発信したりECサイトなどの電子商取引において静止画や動画を活用したりする際に必要となる写真等を活用し、図や静止画を取得・制作・編集する方法について、図表を用いて説明するなど理解が深まるよう工夫されている。
【インターネットの活用】	・「ビジネスの創造」の内容について、インターネットを活用した新しいビジネスを考案する際に、実例を示しながら具体的に考察できるようにするとともに、発表する活動を通して主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【情報技術の進歩とビジネス】	・「情報技術の進歩とビジネス」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明することにより、企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。
【インターネットと情報セキュリティ】	・「インターネットと情報セキュリティ」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明することにより、企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。 ・「情報セキュリティ」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明することにより、企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。
【情報コンテンツの制作】	・「インターネットで情報を表現する手段」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明されており、動画の制作及び活用に関する学習に主体的かつ協働的に取り組むことで企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。
【インターネットの活用】	・「インターネットの活用」では、学習する内容が実社会でどのように役立てられているか図表を示しながら説明することにより、ウェブページの制作と電子商取引に関する学習に主体的かつ協働的に取り組むことで学習指導要領に示されている企業活動の解決策について提案する力を育むことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全 防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	記載なし
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。